独立行政法人日本スポーツ振興センター　理事長 殿

**誓　約　書**

独立行政法人日本スポーツ振興センター(以下、「ＪＳＣ」という。)の助成を受け研究（以下、本研究という。)を実施することに関して、「独立行政法人日本スポーツ振興センター学校安全に関する研究助成応募要項」に基づき、以下の事項を遵守する事を誓約いたします。

なお、本誓約書に定めなき事項、若しくはその解釈に疑義が生じた場合は、誠意を持ってＪＳＣとの協議を行い、その決定に従うものとします。

1. 本研究の実施期間は、令和〇（西暦〇〇〇〇）年〇〇月〇〇日から令和〇（西暦〇〇

〇〇）年〇〇月〇〇日までとする。

1. 本研究の内容は、別に提出した「学校安全に関する研究助成に係る申請書」の内容に従うものとし、本研究以外に助成金を充当しない。
2. 上記実施期間終了後３ヵ月以内に「学校安全に関する研究助成に係る研究実績報告書」及び「学校安全に関する研究助成に係る収支決算報告書」を提出する。

なお、第一条の期間が複数年度となる場合（７月末を跨ぐ場合）は、毎年７月３１日を区切りとして、当該日から１５日以内に「学校安全に関する研究助成に係る中間報告書」及び「学校安全に関する研究助成に係る継続申請書」を提出する。

また、ＪＳＣから研究の実施状況について報告等の要求があった場合、速やかにその指示に従う。

1. 本研究が実施困難となった場合は、直ちにＪＳＣに対して連絡をし、必要な手続を行う。
2. 本研究に関する論文の全部または一部を公開する場合は、必ずＪＳＣから助成を受けた旨を明記する。
3. 次の各号のいずれかに該当するとＪＳＣが判断した場合は、その指示に従い本研究を中止し、助成金の全額または一部を速やかに返還する。
4. 「学校安全に関する研究助成応募要項」等、ＪＳＣが定める事項に対して重大な違反があった場合
5. 第二条に違反した場合

(3) 第三条に定める報告書等の提出の義務を怠った場合

(4) 本研究の実施が不可能になった場合

(5) ＪＳＣの名誉を著しく棄損した場合

(6) その他、助成金を受けることが不適切となった場合

以　　上

令和〇（西暦〇〇〇〇）年〇〇月〇〇日

ｅ-Ｒａｄ研究者番号:

所属機関名：

氏名（自署）：